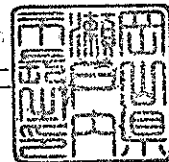




国土交通省道路局長 殿

瀬戸内建第 70 号  
平成19年 5月 8日

瀬戸内市長 立岡 脩二



### 今後の道路整備の中期的な計画について

#### (1.) 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

##### ①国防および災害時における緊急輸送道路計画を作成する

国内にある陸海空自衛隊の基地を中心に重要施設（発電所・港湾・工場地帯・ダム等）への道路計画。都市の住民を緊急に避難地域へ移送する道路。

##### ②既存の主要幹線の再構築

車線を平面的および立体的に拡大し交通量の増大を図る。

##### ③生活道路の再生化

拡幅化と街路樹による歩車分離と美しい景観づくり。生活空間としての路地の見直し。

#### (2.) 効率化を徹底的に進める上で重視すること

##### ①鉄道及び海上輸送、空輸の連携

##### ②農水省の農道計画との連携

##### ③道路の目的の明確化

物流中心の道路・人と物流をミックスした道路・人を中心とした道路。

##### ④補完しあう道路

災害や交通事故による通行不能になった時、多重に補完しあえる道路ネットワーク計画。

##### ⑤有料道路の料金体系の一体化

#### (3.) その他

##### ブルーラインの国道への格上げ化

現在、ブルーラインは2号線のバイパス的役割を果たしている。現在の国道250号線をブルーラインに変更することにより、さらにバイパス機能を高めることができると思うのでご検討をお願いします。